

○勿論、ソノコトハ全農ガ小作人組合トシテ經濟的闘争ニハ相當圖ツテイルガ、全勤勞農民ノ利害ヲ代表シテ戦フ貧農中心ノ大衆組織トシテ日常政治闘争ノ展開（勿論經濟闘争ト結合シテ）ヲ通ジテ、大衆ヲ動員シ、組織シ、政治的闘争ノ方面ニ向ハセルコトガ不十分ダカラデアル。

○ワレ等ノ全農ノコノ「立オケレ」農民運動ノ不充分ナ展開ヲ迅速ニ克服シテ勝利的躍進ヲシナケレバナラヌ。

2、對立闘争ニ於ケル批判

○對立闘争ハ往々ニシテ極左、極右ヲ生ム、全農内ノ對立モ一方ニ極左的偏向ヲ生ミ、單ナル支持政黨ノ相異トイフ理ダケデ彼等ヲシテ分裂的行動ヲトラシメタ。例ヘバコノコトハ階級的ニミテ誤リデアアルコトハ勿論ダガ、我等ノ方デモ階級的没落分子ヲモ吸集シタリシタ。コノコトハ改メナケレバナラヌコトデアアル。

○更ニ、對立抗争ニヨツテ農民ヲシイ氣持カラ相方カラ中立シテ單獨組合化セントスル傾向ガ一部アルコトヲ認メ、我等ノ活潑ナ闘争ニヨツテコレヲ我等ノ側ニ動員シ獲得シナケレバナラヌ。

○大衆的指導能力ヲ欠ク會議派ノ存在スル地方（勿論、會議派ソレ自身ノ極左的偏向ト分裂的傾向トハ普段ニ指摘シ來ツタ通りデアアルガ）即チ、京都、高知、千葉、宮城等デハヨクコノ誤マレル傾向ヲ克服シ、殆ド完全ニ大衆ヲ我等ノ組織ニ獲得シタ。コレニ準ズル地方トシテ岡山、愛媛、茨城、新潟等ヲ舉ゲルコトガ出來ル。コレ等ノ地方ハ日常闘争ヲ活潑ニ展開シ、政黨問題ニ對シテモ積極的ナ批判的立場ヲトツテキル聯合會デアアルコトヲ認メバナラヌ。

○又、ソノ逆ニ岐阜、山口、廣島、福井、奈良、三重、愛媛、富山、石川、鹿兒島、佐賀等デハ我等ノ勢力ガ微弱デアアルカ